

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	はやぶさ		
○保護者評価実施期間	令和6年10月1日		～ 令和6年11月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	54	(回答者数) 44
○従業者評価実施期間	令和6年10月1日		～ 令和6年11月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年1月4日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理学療法士、言語聴覚士、公認心理師（臨床心理師）、看護師、保育士と様々な専門職種が在中ため様々な専門的視点から子どもに合わせた多様なプログラムを提供し、柔軟に対応できる点です。</li> <li>・子どもの状態やペースに寄り添い、最適な支援を行えるように努めています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各々の専門性を活かし、連携して子どもの様子を観察し、支援方法を随時相談・見直しすることで、その子供に合った支援を行っています。</li> <li>・また、支援内容に関しては、児童発達支援管理責任者に相談を行い、各々の課題に合わせた支援を行うように工夫しています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各々の専門的支援を充実させ、より子どもに合わせた支援を行っています。</li> <li>・職員の研修会への参加や、伝達講習会の実施にて専門の質を上げていきます。</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・祝日等を活用し、ご家族と一緒に療育活動に参加する機会を年に数回設けています。内容としては、療育グッズの作成や、課題に沿った支援活動を実施しています。</li> <li>・兄弟児や保護者の交流を行うことで、就学に向けての相談や情報交換の場づくりを行っています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同年代や、課題内容が類似しているグループを形成しています。</li> <li>・ご家族の参加が行いやすいように祝日で開催しています。</li> <li>・同日、希望者のみ事業所内での相談を実施しています。</li> <li>・また、子どもとの参加が難しい場合は、相談を行う場の提供を行っています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・書面や、Googleフォームを使って情報発信しています。今後は、これまでの参加内容などまとめ広告としての発信も行っていく必要があると考えています。</li> </ul>

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページなど周知されておらず、情報の発信が弱いです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページの案内方法の工夫がなされていません。</li> <li>・情報を必要としている保護者様に発信が偏っています。</li> <li>・防災訓練の実施など、一部の対象者のみであります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページの案内をリフレット等を通して行っていきます。</li> <li>・情報の発信を全体的に行っていく工夫をしていきます。</li> <li>・年間行事をお知らせしていきます。</li> </ul>